

トランスミッション DCT仕様 (4)



●モード設定

DCTタイプ車は、走行シーンにより次のようなモード切り替えが可能です。

Dモード：

通常の走行時に選択。余裕のある快適な走行が可能で、走り易さと燃費の良さを両立させています。

Sモード：

エンジン出力を最大限に活用したスポーティーな走行が楽しめます。Sモードは、従来のDCT搭載車では1レベルのみの設定でしたが、「CRF1000L Africa Twin」では3つのレベルを設定しました。

- ・レベル1、レベル2より控えめのスポーツ設定
- ・レベル2、従来のスポーツ設定
- ・レベル3、レベル2よりスポーツ性を追求した設定

MTモード：

ライダー自らの意思による操作で、ギアを選択しながら走行することが可能です。

G-スイッチ：

走行中に切り替え可能な“G-スイッチ”により、オフロード走行時に違和感の無い適切な変速を可能としています。“G-スイッチ”がON状態の時は、オフロード走行時に最適なクラッチ容量を設定することで、駆動力をダイレクトに不整地路面に伝達します。これらにより、ライダーは適切なスロットルフィーリングが体感でき、楽しく快適なオフロード走行を楽しめます。“G-スイッチ”は、全てのモードにおいてONの状態にすることが可能です。

